



生活指導だより

平成25年 6月24日(月)

練馬区立早宮小学校

生活指導担当 菅野 泰弘

6月も最終週となりました。記録的に降水量が少ない梅雨だと報道されていたかと思えば、校庭遊びができない日が続いています。もうしばらく不安定な天候が続くようです。気候の変化で体調を崩している子供も増えてきています。疲れが見えるときには、しっかりと体を休めるようにしましょう。

さて、現状として、7:30頃から正門内に子供たちの姿が見られます。「一番に登校したい。」という前向きな気持ちもあるようです。しかし、8:15の開門までの時間を過ごす中で、子供同士のトラブルも見受けられます。学童擁護の方々やスクールガードの方々の見守りが始まる時刻以前の登校は、安全上の心配もあります。

そこで、あらためて、開門時刻は8:15であること、また、早くとも8:00頃に学校に到着する登校を心がけるよう全体で指導しました。ご家庭ごとのご都合もありますが、ぜひ、ご理解とご協力をお願いします。

裏面には、色コース別の一斉下校(集団下校)で、おおよそ引率をする末端・分岐点を 印で

練馬区一斉防災訓練・引き取り訓練

昨年度に引き続き、先日の練馬区一斉防災訓練では、引き取り訓練にご協力いただき、ありがとうございました。今年度は、避難訓練に先立ち、全学級で以下の内容の安全指導・防災教育を行いました。

「落ちてこない・倒れてこない場所」への避難行動について。

発災時の状況により、太い柱の近くや落ちてくるものがない場所、校庭の中央に避難行動をとることを確かめる。

机の脚などを対角線でもつ避難行動について。

震度5弱以上、または、交通寸断時の引き取り下校の流れについて。

引き渡し者の確認方法について。

引き渡し者に引き渡せるまで、学校で預かる体制について。

東日本大震災の状況を振り返り、緊急時引き取り者が来校するまで、「避難所」としての学校で過ごすことを確かめる。

15:00に防災無線の連絡が入り、子供たちが避難行動に入ったのが15:05。学年ごとに時間差をつけての避難としたので、全ての子供たちが校庭に避難できたことを確認したのが15:15でした。およそ530名の子供たちの行動としてはよい状況だったと思われます。

その後の引き取り訓練では、保護者の方々のご協力のもと、昨年度よりもスムーズに訓練を進めることができました。ありがとうございました。

なお、今回の訓練で、15:45の時点で一斉下校をした子供たちは93名。前もって学童保育へ下校していた児童を含めると、残留児童は141名でした。事前のお手紙で「本訓練のために仕事を休む必要はありません。」とお伝えしていただきましたので、実際に災害が起こり交通が寸断された場合に、発災してからおよそ45分間で、どの程度のご家庭が引き取りに来られるのかが分かりました。

今後も、今回の結果をもとに、緊急時において、子供たちを緊急時引き取り者に引き

示します。ご参照ください。